



こくさい
国際フェア in はなまき 2019

がつつたち ことし かいさい
12月1日に今年も開催します

12月1日(日)に、今年で8回目となる国際フェア in はなまき 2019 を開催致します。

開催に向けてお盆明けから事務局を中心に活動開始となりました。今後、国際フェアに関する情報は花巻国際交流協会のHP(<https://hanakokusai.wordpress.com/>)にて随時発信していく予定です。

過去の様子



コンサート

国際フェアとは…花巻に居ながら、海外の文化を見て・触れて・体験できるイベントです。当日は花巻市交流会館を会場として飲食・物販コーナー、ステージ発表、異文化体験コーナー、KIDS コーナーなど各種コーナーを運営致します。

日時2019年12月1日(日) 10:00~15:00

入場料無料



派遣研修の報告会



ボードゲームコーナー



キッズコーナー

★ボランティアスタッフの募集について★

国際フェアの開催に向けて、一緒にお手伝いをしてくれるボランティアスタッフを募集します。活動日は当日12月2日(日)、事前準備、前日準備等となり、活動と内容は配置されるコーナーにより異なります。申し込みを希望される方は、花巻国際交流協会まで「国際フェアのボランティア申し込み」とお電話下さい。

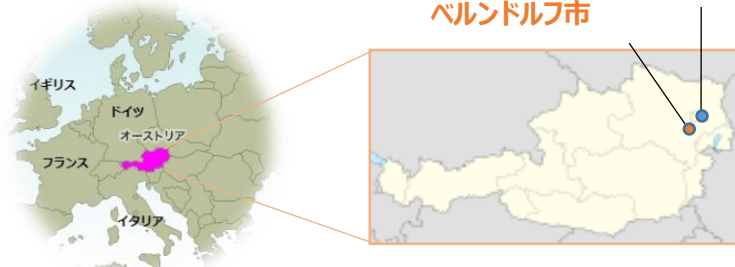
こくさいゆうこう と し きょうわこく
国際友好都市オーストリア共和国
 し しょうかい
ベルンドルフ市のご紹介



9月17日から23日にかけて、オーストリアにあるベルンドルフ市からギムナジウム生が花巻を訪問します。今回はそんなベルンドルフ市やオーストリアについて、昨年度ベルンドルフに派遣された中学生の派遣報告会の内容も一部抜粋しながらご紹介したいと思います。

首都:ウィーン

国名: オーストリア共和国
 首都: ウィーン
 人口: 約880万人
 公用語: ドイツ語



【ベルンドルフ市の概要】

- ◆地理: ニーダーエスタライヒ州バーデン郡に属し、首都ウィーンから南南西約50kmにあり、ウィーンからは車で約1時間の距離です。
- ◆人口: 約9,000人 (花巻市: 95,569人)
- ◆面積: 17.64km² (花巻市: 908.39km²)



←2015年に行われた植樹の様子です。2019年現在では、実をつけてワインの原材料になるまでに成長しています。ワインとして出荷が始まっているそうです。

【交流の経緯】

アルプスに咲くオーストリア国花のエーデルワイスと、早池峰山に咲くハヤチネウスユキソウがよく似ているという花がとりもつ縁によって、ベルンドルフ市と旧大迫町は1965年に友好都市提携を結び、50年以上の交流が続いています。

2015年には友好都市締結50周年を記念して、ベルンドルフ市民訪問団が花巻を訪れ、記念式典や、ベルンドルフ市から贈られたブドウの木の記念植樹などが行われました。

しょくぶんか
食文化

研修期間中には、オーストリアの伝統的な食べ物を食べる機会がたくさんありました。写真は、子供から大人まで大人気の伝統料理「シュニッツェル」です。さまざまな動物の肉で作られますが、元祖は子牛の肉だそうです。



「シュニッツェル」は日本のトンカツに似た料理のようです。また「ザッハトルテ」と呼ばれる、たっぷりとチョコレートでコーティングした丸いケーキも有名です。ウィーンスタイルは、砂糖を加えずに泡立てた生クリームをたっぷり添えて食べるのだとか。日本でもケーキ屋さんで売られていたり、バレンタインの時期に多く出回ったりしますが、オーストリアに行ったらぜひ本場の味を堪能してみてくださいね。

カトラリー

カトラリーの歴史



展示されていた当時のカトラリー

カトラリーとは、食卓用のナイフ・フォーク・スプーンなどのことです。ベルンドルフでは、19世紀半ばに金属洋食器工場ができ、その後、ハプスブルク家の御用達になることで、一気に有名になったそうです。

オーストリアで、宮殿や記念館などに行くと当時使われていたカトラリーが展示されており、ヨーロッパにおけるカトラリーの重要さや文化的な価値の高さを感じました。

また、昔は自分用のカトラリーセットを持ち歩いていました。今でもベルンドルフでは、写真にあるようなカギ付きのケースに入ったカトラリーが売られており、歴史を感じました。

カトラリーの重要性



- ・初期の頃は、個人が**自分用に持ち歩く**ものだった。
- ・戦争や外交のために、持ち歩けるよう**カギ付きのケース**に入っていた。

さんぎょう 産業

ベルンドルフ市の代表的な産業に銀食器があります。19世紀半ばにドイツ出身のクルップ家によって発展し、今でも国内外で多くの人々に愛用されています。また、近年ではステンレスの特性を生かした製品にも力を注いでおり、国内はもとより国外からも注目されています。松やニも主要な産業の一つです。弦楽器の弦に塗布したり、また香料や薬品にも使用されます。

クルップ氏 けんちくぶつ と建築物

これは、ヘルマン・クルップ氏という人物が造った「市民劇場」です。当時、クルップ氏が経営する工場で働く人々のために自費で建設された劇場だそうです。



市民劇場：外観



市民劇場：内部

壁や柱から天井まで、華やかに装飾された劇場内は豪華げなんらそのものでした。ベルンドルフ市の発展に大きく貢献してきたクルップ氏は、他にも様々な建物をつくり、それらの建物は現在まで美しい状態のまま保存されていました。

教会をたくさん見かけた



左：クルップ氏が建設した教会 右：教会

クルップ家一族は、ベルンドルフ市の発展に貢献したキーパーソンの存在です。クルップ家が私財を寄付して造られたベルンドルフ市民劇場、大聖堂、ユニークな校舎「Stilklassen (様式教室)」などは市の宝として今なお市民から愛され続けています。ベルンドルフ市にはクルップ氏の功績を称えたクルップミュージアムも設置されています。

きょういく 教育

小学校を卒業後の進路は、一般教育学校と職業訓練校に大きく分かります。一般教育学校は「ギムナジウム」と呼ばれます。ベルンドルフから花巻を訪問する生徒達はこのような学校に通う生徒達です。

- ・ハウプトシュレ：職業訓練校
- ・ギムナジウム：大学進学を目指した中高一貫校

				博士課程(2~3年)	25		
				修士課程	24		
				学士課程	23		
					22		
					21		
					20		
					19		
19				ギムナジウム 一般教育学校 高等学校	18	義務教育(9年)	
18	HTL テクニカル 専門学校	HAK 商業 専門学校	Borg 一般教育 専門学校		17		16
17			HLA 教育 専門学校		16		15
16					15		14
15					14		13
14	ハウプトシュレ (Hauptschule) 職業訓練校			一般教育学校 中学校	13		
13					12		
12					11		
11					10		
10	フォルクスシュレ (Volksschule) 小学校				9	就学前教育	
9					8		
8					7		
7					6		
6	キンダーガルテン (Kindergarten) 幼稚園				5		
5					4		
4					3		

私たちが行ったギムナジウム校は、大学進学を目指す10歳から18歳までの8年制の学校で、日本でいう中高一貫校のようなところでした。

私の知る「学校」というイメージに比べて、とても開放感があり、生徒もフレンドリーで、雰囲気は明るいと感じました。授業でも、みな恥ずかしがらずに意見を発表しており、とても積極的でした。

まち ようす 街の様子

ベルンドルフ市は12世紀頃の記録にもその名がある古い都市で、現在でも築後100年以上の家が多くあります。大迫町にベルンドルフのゆかりのある名前の建物があるように、ベルンドルフにも友好の証となるものがあります。



ベルンドルフ市にある友好の証

左：旧大迫町町章 右：大迫広場の看板

実際に現地に行くと、ベルンドルフには「大迫広場」と名付けられた場所があり、そこには旧大迫町の町章（シンボルマーク）があったり、ベルンドルフ市内の入り口に「大迫-ベルンドルフ」と書いた看板がありました。

ベルンドルフから車で約1時間で首都ウィーンに行けるそうです。ウィーンでは歴史的建造物が多くあり、シェーンブルン宮殿と庭園群、ウィーン歴史地区が世界遺産に登録されています。

ウィーンでは歴史的建造物の中に、教会や大聖堂がありました。また、国会議事堂の前には、国会議員の方々が目標としている知恵や戦略を司る知性の女神「アテナ」の像がありました。



首都ウィーン

左：シュテファン大聖堂 右：女神アテナ像

これを機会に国際友好都市ベルンドルフ市に興味を持って頂ければうれしいです。来年2020年には友好都市締結55周年を迎え、記念事業等が行われる予定です。

かいがい けいろ う ひ 海外の敬老の日

2019年は9月16日が敬老の日ですね。多年にわたり社会につくしてきた方々を敬愛し、長寿を祝うため、各地域で敬老会が開かれたり、ご家庭では祖父母を祝ったりしているかと思います。そんな敬老の日ですが、海外ではどのようにお祝いされているかいくつかご紹介させていただきます。

アメリカでは「祖父母の日」として、孫が祖父母へグリーティングカードや花をプレゼントすることが多いです。定番の花は勿忘草(Forget-Me-Not)だそうです。

ポーランドでは1月21日を祖母の日、1月22日を祖父の日と分かれています。孫たちは日頃の感謝の気持ちを伝えたり、花やプレゼントを渡したりします。祝日ですが休日ではないようです。

イタリアでは祖父母の日は年に2日あるそうです。7月26日がカトリックにおける祖父母の日で、10月2日が国が定める祖父母の日だそうです。後者の方が幅広く定着しているようです。



中国では9月9日の「重陽の節句」が長寿を願って菊の花を浮かべたお酒を飲むなど、「長寿」に関係が深い日ようです。

取り上げた以外の国でも名称や内容に異なる部分はありますが、「敬老の日」に類似する日を設定している国が多くあるようでした。

しょうかい DVD紹介☆『The Bear and the Owl』

☆クリントン村に関連するDVDの紹介について

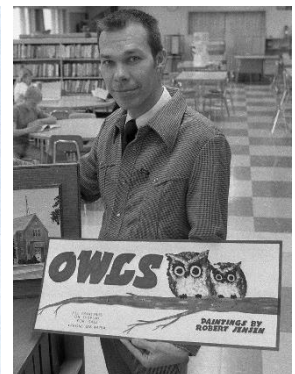
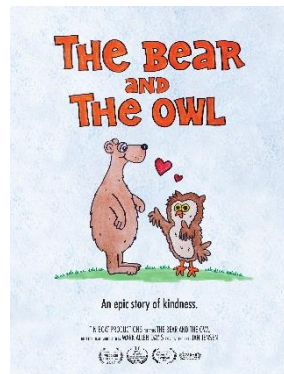
先日、花巻市の国際交流都市であるクリントン村の故ボブ・ジェンセン元教育長（1938-2014）の娘さん、ジャンさんよりドキュメンタリーDVDが東和町在住の高橋様を通じて寄贈されました。

『The Bear and the Owl』は、ある少女と故ボブ・ジェンセン元教育長とのやりとりが記録された心温まるお話です。ジャンさんからは、『ぜひ東和のみなさんをはじめ、多くの方々にもシェアできたら』というメッセージと共に頂いております。詳細は下記のHPをご覧ください。

また、協会で貸し出しを行っておりますので、興味のある方はどうぞお越しください♪

制作会社：TIN BOAT PRODUCTIONS

HPアドレス：<http://tinboatproductions.com>





と しょ 図書だより

Library News



当協会では、一部の本の貸し出しをおこなっております！是非、交流会館まで足をお運びください。
※尚、雑誌はバックナンバーのみ貸し出しいたします。(2週間)

<定期購読雑誌 最新号の内容>

• Hiragana Times –ひらがなタイムズ–

「漢字力を増やす秘訣」

• News Week 日本語版

「中国電腦攻撃」



• ENGLISH JOURNAL (CDは館内でのみ貸出可能)

「オトナの夏休み 5日間ドリル」

※「この本を入れて欲しい」「こんなテキストがあったらいいな」
という皆さんの声をお聞かせください!



きょうかい 協会からのお知らせ



しまいとしよう らいかじょうほう 姉妹都市等からの来花情報

期間：9月10日(火)～15日(日)

どこから：アメリカ合衆国ホットスプリングス市

訪問者：市民訪問団8名

期間：9月17日(火)～23日(祝日)

どこから：オーストリア共和国ベルンドルフ市

訪問者：ギムナジウム生と引率の計13名

施設訪問等でお見掛けする際もあるかと思いますが、よろしくお願ひします。

また、市民訪問団の皆さんは9月13日・14日の花巻まつりを見学されます♪



といあわせ 問合せ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1

TEL：0198-26-5833 FAX：0198-26-5855

E-MAIL：kokusai_staff_c@ext.city.hanamaki.iwate.jp

HP：http://hanakokusai.wordpress.com

開館時間：8:30～17:30 休館日：土日祝祭日、年末年始

